

フロン類回収業者の皆さまへ

過充てんは高圧ガス保安法違反です!!

過充てんは高圧ガス保安法違反であるとともに、ボンベ破断の可能性があり大変危険です。法律で定められた充てん量を超えないよう、以下の内容について再確認をお願いします。

過充てんが発生した場合、管轄の自治体へ通知させていただきます。

過充てんの発生原因と対策について

原因1. 回収機・ボンベが故障している

対策: 定期的にメンテナンスする!

●過充てん防止機能の動作確認方法

過充てん防止機能のタイプ	過充てん防止機能の動作確認方法
液面検知式 [※] (フロートセンサー) 	空のボンベを正常な状態で接続のうえ電源をONし、回収機の「満液ランプ」が消灯していることを確認する。その後、ボンベを逆さまにし、回収機の「満液ランプ」が点灯して回収が停止することを確認する。
重量検知式 	空のボンベを正常な状態で接続のうえ電源をONし、回収機の「満液ランプ」が消灯していることを確認する。その後、ボンベを手で押して重量を加え「満液ランプ」が点灯して回収が停止することを確認する。

対策: ボンベの「満タン重量」を把握し、体重計でこまめに計量する!

原因2. 正しい機器を使用していない

対策: 過充てん防止機能が付いた^{※1}「回収機」を使用する!

※1 法律で義務付けられています

原因3. 使用方法が間違っている

対策: 取扱説明書に従い正しく操作する!

- ・回収機に適合したボンベの使用
- ・セーフティケーブルを正しく接続
- ・適切なタイミングでボンベを交換

●自再協HP掲載の「フロン類適正処理情報」等も参考にしてください。



～ あわせてご確認ください ～

「溶栓からの漏れ」が増えています!!

ボンベは直射日光を避け、40℃以下の場所で保管してください

※高温に達するとボンベの『溶栓』が溶け、フロン類の漏れや溶栓飛び出しによる事故の原因となります。溶栓が膨らんでいる、溶けている等の異常がある場合は容器検査場にて速やかに修理をしてください。



フロン類・エアバッグ類に関する最新の情報は… <http://www.jarp.org/>.

過充てん防止や回収作業のご相談は
 < 自再協 理解活動チーム > まで
 Tel: 03-5405-6155